

平成29年度 第70回 北海道高等学校卓球選手権大会



期 日 平成29年6月13日～16日

会 場 札幌市美香保体育館

文 責 北海道高等学校体育連盟卓球専門部委員長

北海道札幌北陵高等学校

村尾 直之

第70回北海道高等学校卓球選手権大会兼第86回全国高等学校卓球選手権大会北海道予選会は、北海道科学大学高等学校が当番校にあたり札幌市美香保体育館において開催された。

10年ぶりの札幌市での開催となった今大会期間中は肌寒く感じる季節外れの天候となったが、参加校数男子56校、女子48校、参加人数は男子319名、女子235名の総勢554名の選手が開会式を含めて4日間にわたり熱戦を繰り広げた。

男子学校対抗は、北海道科学大学高校が順調に勝ち進み、決勝では前半1－1の接戦となったが、ダブルス以降をしっかりと勝ち切り、貫禄の9年連続優勝を成し遂げた。第2位は駒大苫小牧高校で、準決勝では1番手を落とすも、2番手以降の試合を着実に勝利し2年ぶりのインターハイ出場を決めた。駒大苫小牧高校は男女ともにインターハイ出場権を獲得した。殊勲賞は北科大の主将としてチームを牽引した佐藤佳輔選手（北科大）、敢闘賞は姉崎友樹選手（駒大苫小牧）がそれぞれ受賞した。

女子学校対抗は、札幌大谷高校と駒大苫小牧高校による4年連続同カードの決勝となった。札幌大谷高校はダブルスこそ落としたが、シングルスでは安定した戦いぶりで見事10連覇を達成した。両校とも主力的に活躍する2年生だけでなく3年生の頑張りも勝負の行方に大きく左右していたことが印象深い。殊勲賞は、決勝戦において1番手で登場しチームを勢いづかせた、主将でもある宮村栞奈選手（札幌大谷）、敢闘賞は後木玲奈選手（駒大苫小牧）がそれぞれ受賞した。

個人男子ダブルスは、準決勝で昨年度優勝ペアを退けた向井慧太・赤塚玲麻組（北科大）がそのままの勢いで優勝、牧野耀・内田紘平組（北科大）が準優勝となった。一方、男子シングルスは大混戦となったが、最後は伊佐治桐人選手（北科大）が太田流石選手（札幌龍谷）との札幌勢対決を制し初優勝を果たした。

個人女子ダブルスは、後木玲奈・杉渕栞組（駒大苫小牧）が、準決勝で第1シードを破り勢いに乗る小森愛佳・荻野晶組（駒大苫小牧）と対戦し、同校対決を制して優勝した。女子シングルス決勝は高山結女子選手（札幌大谷）が同校の主将である宮村栞奈選手（札幌大谷）を振り切り2連覇を成し遂げた。

最後に、本大会にご協力いただいた役員・関係各位、そして当番校の職員及び補助生徒の皆様へ感謝申し上げます。



男子学校对抗

[illegible]

女子学校对抗

1 札 幌 大 谷

2 苫 小 牧 南

3 根 室

4 帯 広 大 谷

5 旭 川 実 業

6 士 別 翔 雲

7 札 幌 北 斗

8 岩 見 沢 農 業

9 網 走 南 ヱ 丘

10 函 館 大 妻

11 札 幌 龍 谷

12 札 幌 光 星

13 帯 広 南 商 業

14 静 内

15 北 見 北 斗

16 江 別

17 遺 愛 女 子

18 小 樽 潮 陵

19 札 幌 東 商 業

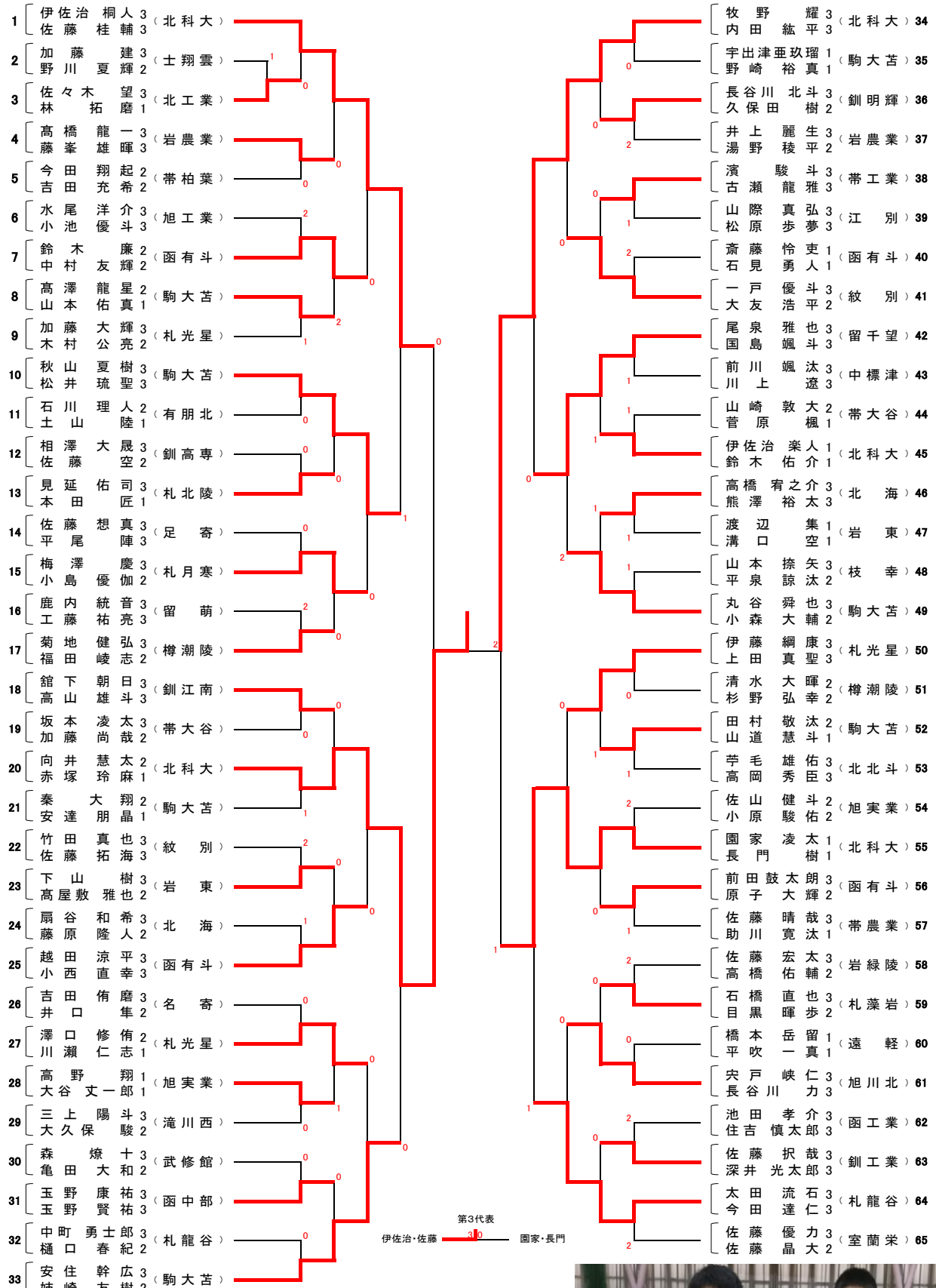
20 釧 路 江 南

21 帯 広 三 条

22 旭 川 永 嶺

23 駒 大 苫 小 牧

男子ダブルス

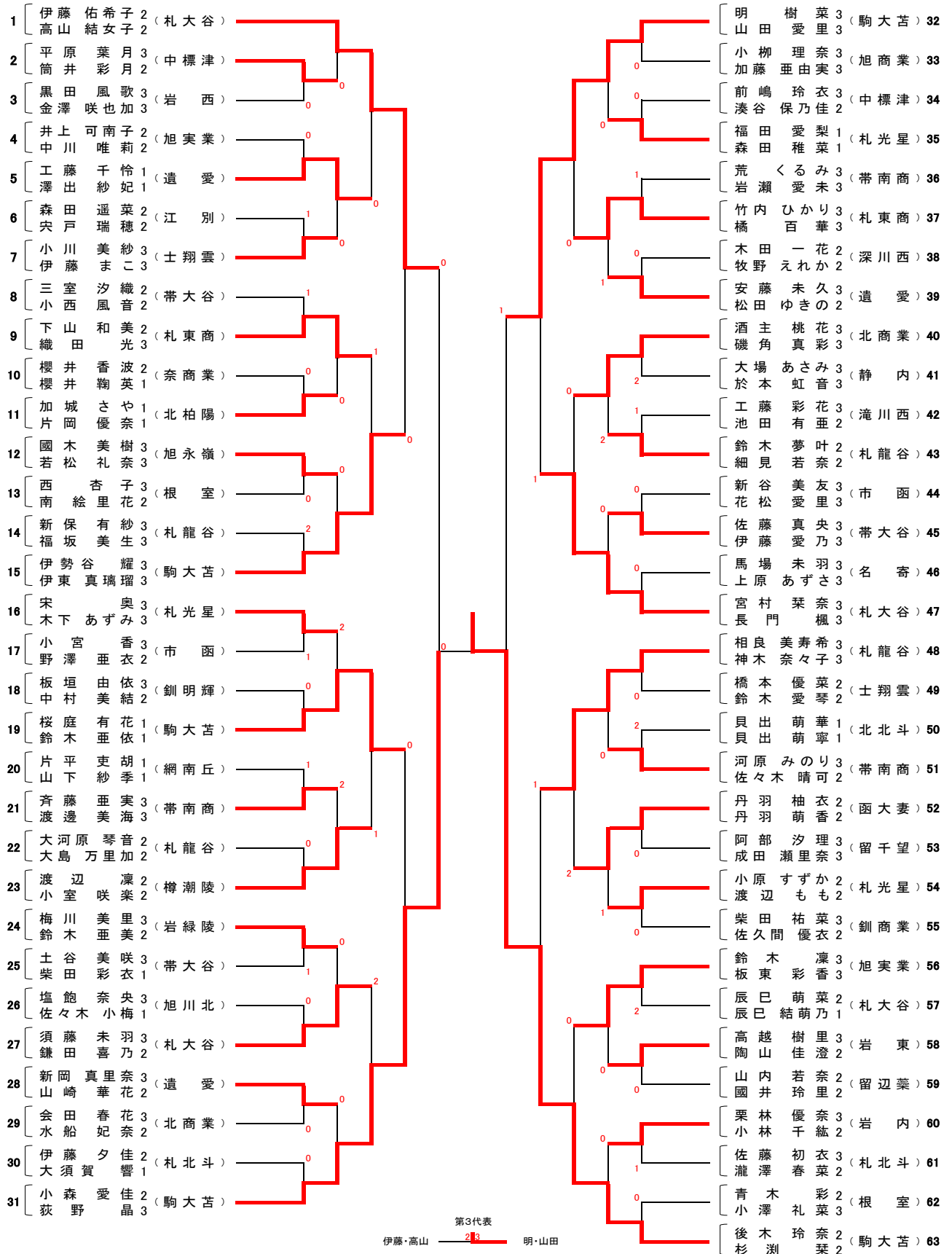


男子ダブルス決勝

向井 慧太② 赤塚 玲麻① (北科大)	3	3	-	11	2	牧野 耀 ③ 内田 紘平③ (北科大)
		11	-	6		
		11	-	3		
		9	-	11		
		11	-	9		



女子ダブルス

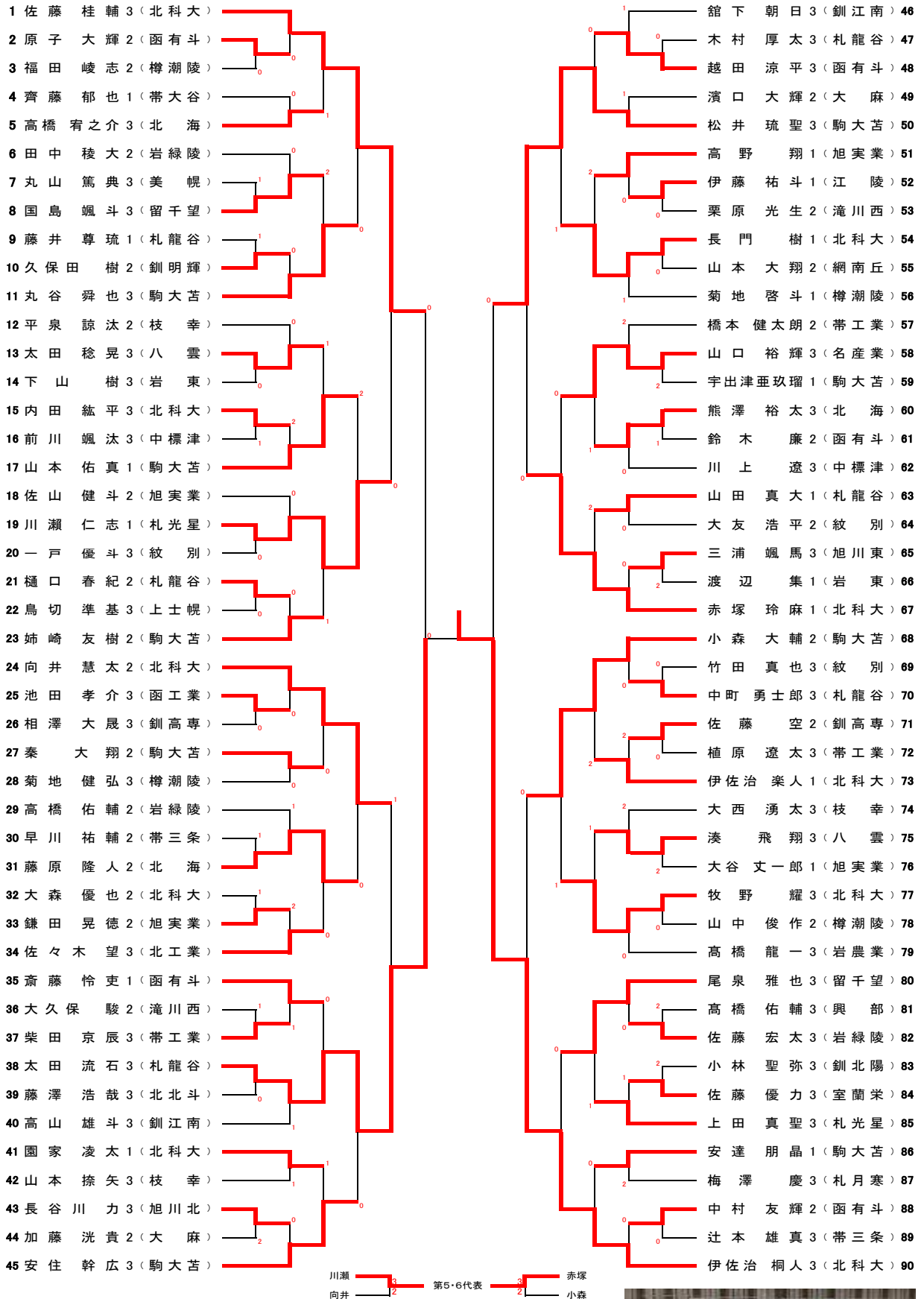


女子ダブルス決勝

後木 玲奈②		11	-	9		小森 愛佳②
杉渕 栞 ②		11	-	7		荻野 晶 ③
(駒大苫小牧)	3	12	-	10	0	(駒大苫小牧)
		-				
		-				



男子シングルス

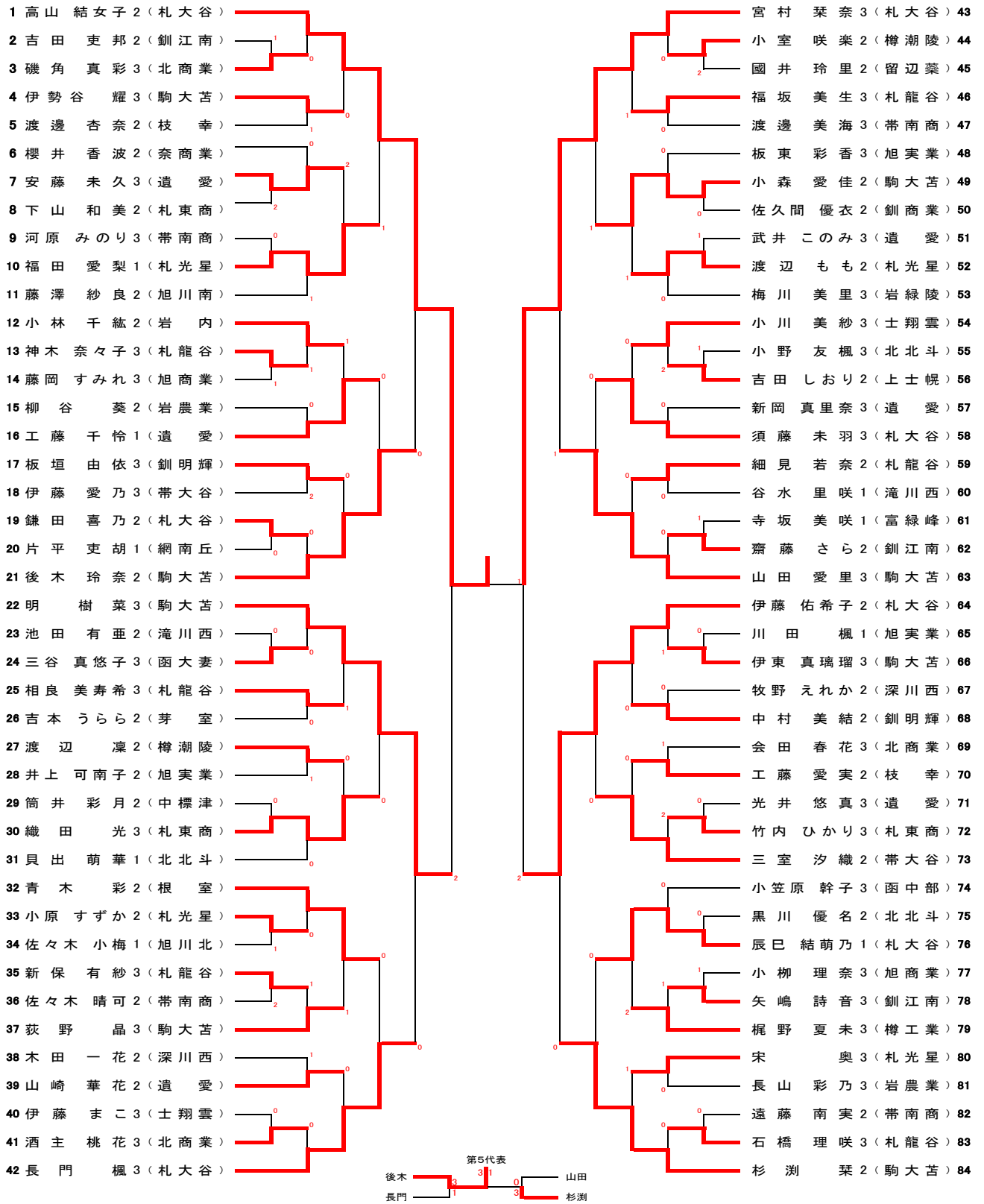


男子シングルス決勝

伊佐治 桐人③ (北科大)	3	11	-	8	0	太田 流石③ (北科大)
		11	-	7		
		11	-	8		
		-				
		-				



女子シングルス



女子シングルス決勝

高山 結女子② (札幌大谷)	3	8	-	11	1	宮村 栞奈③ (札幌大谷)
		11	-	5		
		13	-	11		
		11	-	8		

